

森のおくりもの4月



カタクリ (ユリ科)



白いカタクリ

1年目のカタクリ

カタクリは種がこぼれてから
花が咲くまで7~8年かかる

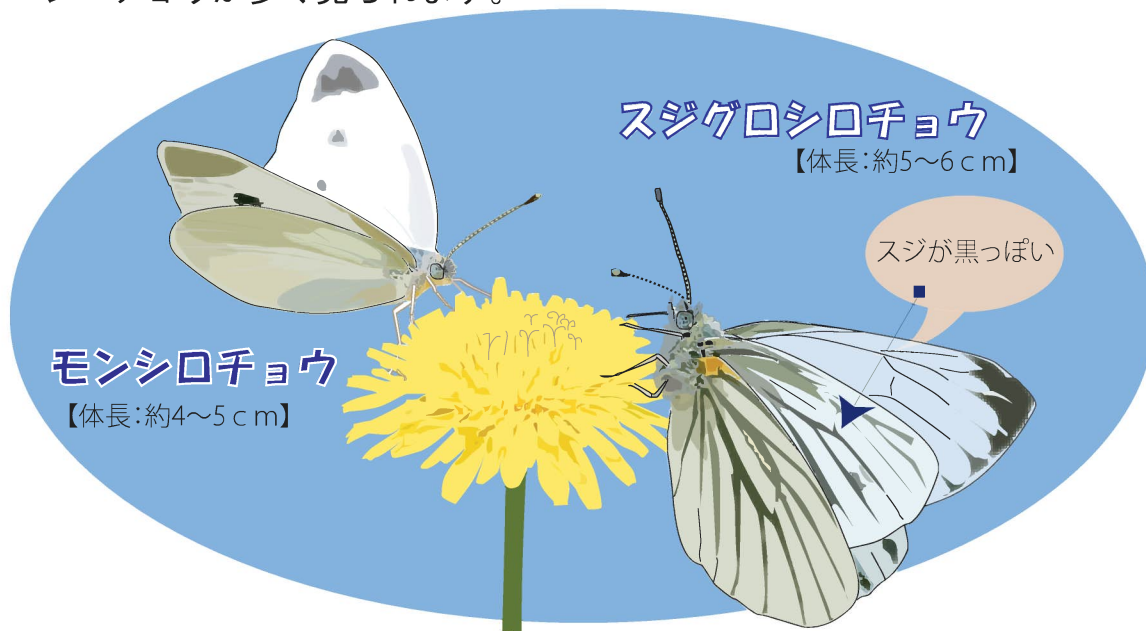
写真:佐竹喜八郎さん (太白区)

新しい年度になりました。自然観察の森の新たな年度の始まりです。たくさんのお花や動物が一斉に現れ動きはじめるスタートの季節でもあります。そんな華やかな春の森とともに皆様のおいでをお待ちしております。今年度もまたよろしくお願いたします。
(館長 菊池正行)

モンシロチョウと違ってない？ 『スジグロシロチョウ』



チョウの舞う季節になりました。白いチョウといえば、モンシロチョウ。でも、よく見ると翅に筋が入っていたりしませんか？入っていたらそれはスジグロシロチョウです。もともと日本にいたのはスジグロシロチョウで、モンシロチョウはいませんでした。奈良時代に大根の栽培と共に入ってきたと考えられています。好む環境も少し違って、山にはスジグロシロチョウが多く見られ、畑（市街地や都心部）にはモンシロチョウが多く見られます。



昆虫の翅の筋は、翅脈（しみやく）といって羽化する時に、体液を送り出して縮んでいる翅を伸ばす役割があります。この翅脈の周りの鱗粉（りんぷん）が黒いのがスジグロシロチョウの特徴です。また、オスの鱗粉はレモンの香りがします。これは、メスをひきつけるためのフェロモンを放つ特化した鱗粉なのです。捕まえないと、この香りはわかりませんね。（捕まえて匂いを確認したら、放してあげましょう。）
雌雄や春型と夏型では模様が少し異なります。春は閉じたときに見える筋の色が灰色で、夏は開いたときに見える黒い紋が大きくなりますよ。よく観察してみてくださいね。

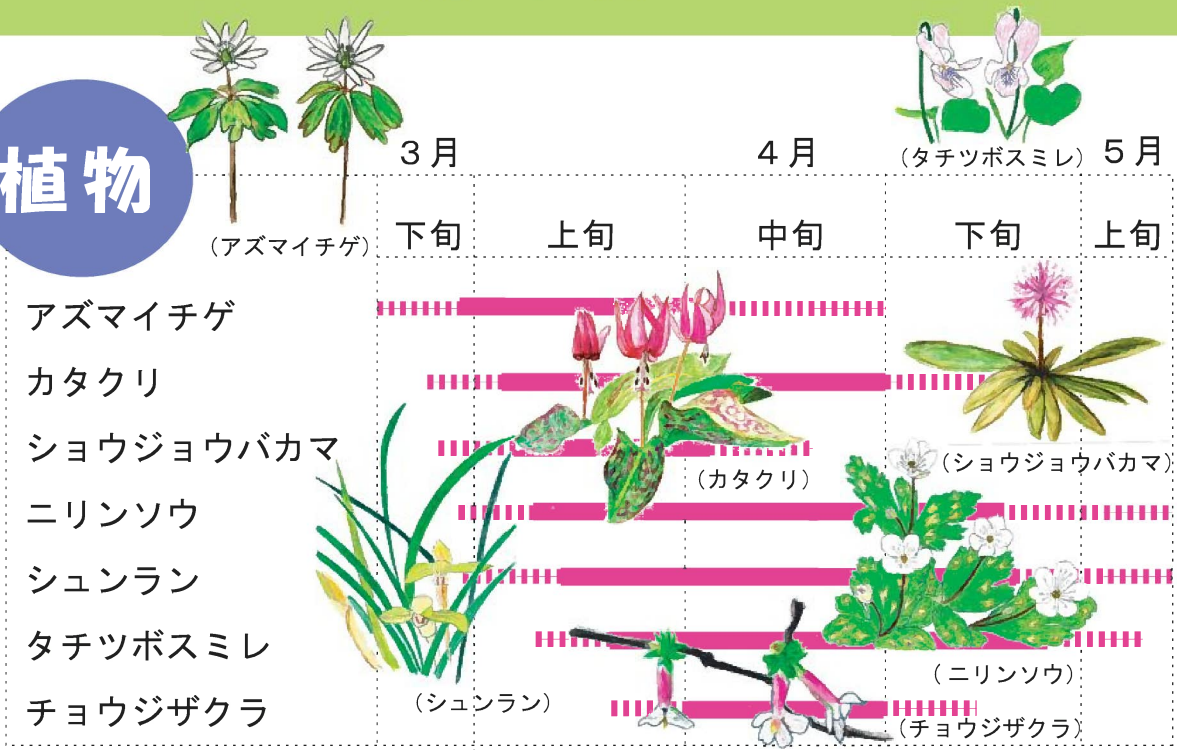


【レンジャー：黒川周子】

* スジグロシロチョウは他にヤマトスジグロシロチョウとエゾスジグロシロチョウがいます。

4月の生物ごよみ

植物



3月の半ばには早春の花、マンサク、セリバオウレンとも満開になりカタクリも今が花盛りです。

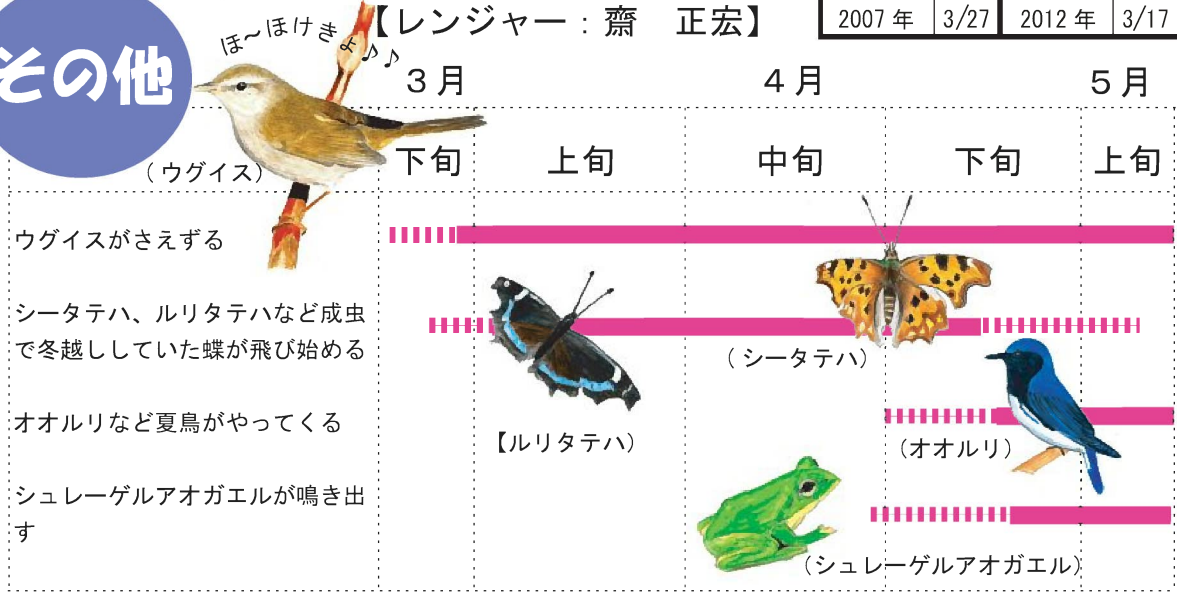
毎年3月には鳴き始めるウグイスの初音（はつね）がまだ聞かれていません（3月29日現在）。ということで過去10年間の太白山で聞かれたウグイスの初音の記録をまとめてみました。

過去10年のウグイスの初音

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 2003年 | 3/21 | 2008年 | 3/12 |
| 2004年 | 3/12 | 2009年 | 3/8 |
| 2005年 | 3/29 | 2010年 | 3/3 |
| 2006年 | 3/11 | 2011年 | 3/24 |
| 2007年 | 3/27 | 2012年 | 3/17 |

今年はいつごろになるのか楽しみです！
【レンジャー：齋 正宏】

その他



レンジャー発 木もれびBLOG



略してコモブロ 第11回 『継続は力なり』

先日、太白小学校3年生のみなさんが、1年間の学習の成果を発表しに自然観察センターを訪れてくれました。太白小学校では毎年、3年生が1年を通して「川の観察」のために自然観察の森に通ってきてくれています。始めのうちは、生き物がどんな場所にかくれているのかもわからず、ただ川の中に網をつっこんでいるだけで、なかなかお目当ての生き物を捕まえることができませんでした。最後のほうはかなり慣れてきた様子で、サワガニやヘビトンボ、中にはレンジャーもびっくりのムカシトンボのヤゴを捕まえてくる子も出てきて、その上達ぶりが嬉しかったです。



大きなキバのヘビトンボ

でも目はちっちゃい

成果発表では、グループごとに自分たちが興味を持った生き物の食べ物や住みか、天敵などについて調べたことをポスターにまとめ、しっかりと発表してくれました。レンジャーも知らなかったことまで調べていて、大変驚いたと同時に感動しました。

こんなふうに、四季を通して同じ自然を見続けることは、とても大切なことなのですが、普段の生活のなかでは難しいと感じていませんか？



平べったいヒラタカゲロウ

そんなことはありません。お庭のないご家庭の方でも、毎日の通勤路や通学路には必ず街路樹があるはずですし、空も見えるはず。毎日、目にしているはずの、それらの“自然”を改めて見つめなおしてみると見落とししていた自然の変化に、きっと気付くことでしょう。

新しい年度に入り、さまざまな新しいスタートが切られるはず。自分なりの新しいスタートを探してみませんか。

なかなか捕まえられなかったヨシノボリ



新しい年度に入り、さまざまな新しいスタートが切られるはず。自分なりの新しいスタートを探してみませんか。

自然観察 基礎のきそ

あえて、図鑑の一番最初に載っていることを取り上げ、初心に帰るこのコーナー。今月は『オタマジャクシ』です。



【レンジャー：高橋千尋】

華やかな春とともに新しい年度がやってきました！

平成 25 年度のはじまりです。森では多くの動植物が再起動する季節でもあります。

ここ自然観察の森では、3月末ごろからセリバオウレンやマンサクの花が咲いてきております。これに加え、皆様に根強い人気のカタクリをはじめ、アズマイチゲ、キクザキイチゲやたくさんの種類のスミレ類などが開花してきます。また、これらの花々に誘われたかのように、蝶をはじめたくさんの虫たちが活発に動きだし本格的な春となります。

ところで、このごろ自然観察センターの周辺では2羽の黒いスズメが目撃されております。多くの利用者の方々から目撃情報が寄せられており、当センターのレンジャーも見ております。ちなみに黒いスズメは比較的珍しいとのことで、白いスズメよりもさらに確率が低いとも言われているようです。当自然観察の森でよく鳥の写真を撮られている方から今回の黒いスズメの写真を提供していただきましたので掲載しておきます。なお、「森のおくりもの」の配布用の通常版は白黒印刷なので違いがよくわからないかも知れませんが、当センターのインターネット上のカラー版では、その違いが明瞭におわかりいただけるかと思えます。でも、ほんとうは、こちらにこられて実物を見ていただくのが一番かと思えます。ただし、スズメは野生ですので必ず見られるとは限りませんのであしからず。

自然観察の森は当然のことながら、この黒いスズメばかりではなく、たくさんの動植物が自然のままに観察できる貴重な森となっております。

お越しの際は、まずは自然観察センターにお寄りになっていただき、園内のガイドマップを入手してください。その上で、センター内の「自然観察情報」のボードで、現在観察することができる動植物をチェックし参考にいただければと思います。なお、この「自然観察情報」のボードは、毎日当センターのレンジャーが園内を巡回し、目にしたもののシールを貼って表示しているものです。いささかローテクではありますが、園内の動植物の最新状況が簡単に確認できるものとなっておりますのでぜひご利用下さい。

【館長：菊池正行】



写真提供：太白区 加藤勝久氏

4月のイベント

◆『おはよう野鳥かんさつ』

【日 時】13日（土）6：30自然観察センター集合 ～8：00

春の雑木林を、野鳥のさえずりを聴きながら歩きます。双眼鏡の貸し出しあり。

【申込み】参加無料。申し込みも必要ありません。時間までに集合。

◆『ぴっぴ先生の小鳥の巣箱かんさつーその1・巣作り編』

【日 時】13日（土）10：00自然観察センター集合 ～12：00

巣箱に巣作り中の野鳥を、すぐ近くから観察します。双眼鏡の貸し出しあり。

【定 員】自然や野鳥に興味のある方。先着10名

【費 用】無料

【申込み】4月6日（土）9:00から電話で受け付け開始



◆『太白山の春をたずねて』

【日 時】29日（月）9：30自然観察センター集合 ～15：30

春爛漫の太白山に自然観察しながらゆっくり登ります。登山初心者も大丈夫。

【定 員】太白山に登ってみたい方。先着20名

【費 用】無料

【申込み】4月6日（土）9:00から電話で受け付け開始



毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日！

4月のテーマは『春の妖精たち』です

開催日は7日、14日、21日、28日です♪

午前の部10:00～11:30 午後の部13:30～15:00

申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。

●28日の午後は館長によるガイドウォーク
「館長と森を歩こう」です。

4月の休館日

1日、8日、15日、
22日、30日

29日（月）が
振り替え休日と
なりますので30
日が休館です。

表紙の絵や
原稿を募集
しています。



里山や自然に関するものを
描いて(書いて)ね！
レンジャーからのプレゼント
があるよっ！

GWは自然観察の森へ！

5月3日、4日、6日はGW特別ガイドウォークを開催。
10:00 自然観察センター集合。申込みの必要なし。

♪森へおいでください♪



宮城交通バスの場合

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



Webから「森のおくりもの」が
カラーでご覧になれます。

「太白山 森のおくりもの」で検索。

「社のひろば」のURL：<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>

2013年4月号（毎月1回5日発行）
発行：（公財）仙台市公園緑地協会
編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63
Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133
E-mail: taihakusan_moushikomii@sendai-green-association.jp

※4月から「森のおくりもの」定期購読を終了させていただきます。ご了承下さい。「森のおくりもの」は、各区の中央市民センター、図書館、せんだいメディアテークで配布しておりますので、ご利用下さい。